

質問回答

平成 25 年 6 月 3 日

「フィリピン国エネルギーセクター改革 進捗・実績確認調査」

(公告日:平成 25 年 5 月 1 日 / 公告番号:5)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2 調査の目的・内容に関する 事項 6.(2) カ)(b)() P. 6	P 6の現地ワークショップについて、(b)()見学先・実習先の手配 とありますが、別添1「現地ワークショップ実施内容詳細(案)」では計画に入っておりませんので、確認したく思います。	P 6の現地ワークショップについて、以下の通り訂正します。 (b) 「(iii) 見学先・実習先の手配」を削除
2	第2 調査の目的・内容に関する 事項 6.(2) ア) P. 6	P 6の現地ワークショップについて、時期:7月～8月とありますが、P 14のバーチャートでは8月～9月となっていますので、確認したく思います。	7月から8月(なるべく早め)の実施で検討願います。実際の実施時期は、全体工程に鑑みつつ、契約交渉で確認します。
3	第2 調査の目的・内容に関する 事項 6.(2) キ) P. 6	P 6の本邦ワークショップについて、時期:8月～9月とありますが、P 14のバーチャートでは9月2週～となっていますので、確認したく思います。	8月から9月(なるべく早め)の実施で検討願います。実際の実施時期は、全体工程に鑑みつつ、契約交渉で確認します。
4	第2 調査の目的・内容に関する 事項 6.(2) P.6, 7	P 6および7の現地および本邦ワークショップ開催につき、コンサルタントが行う業務として通訳等が含まれていますが、通訳を手配することも業務と考え、見積もりに上げて宜しいのでしょうか。	現地ワークショップ・本邦ワークショップともに、(注)にあるとおり、直接経費以外の費用(人件費等)についてのみ見積書に計上するようお願いいたします。但し、通訳手配も業務の範疇ですので、契約交渉時点で機構が提示する単価に基づき、契約に含めるものとします。
5	別添1 P. 11	P 11の現地ワークショップは、2カ国同時に実施するとありますが、その場合、人数が20人を超え	2カ国同時にASEAN代表団が参加することを想定していますが、午前にA国、午後にB国と時間

		るかと思ひます。会議室は10人程度とあります が収容できると考へてよろしいでしょうか。	を変えての参加を想定しており、各会議の総出席 人数は10人程度と見込んであります。
--	--	--	--

以上